



別府ビーコンプラザ開館25周年記念
別府市民フィルハーモニア管弦楽団
第27回定期演奏会

12月6日 [日] [午後1:30 開場
午後2:00 開演]

別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール
一般 1,000円 学生[小・中・高] 500円

未就学のお子様の
入場はご遠慮
ください。

指揮:後藤龍伸
Conductor:Tatsunobu Goto

ピアノ:渡邊智道
Piano:Tomomichi Watanabe

管弦楽:別府市民フィルハーモニア管弦楽団
Orchestra:Beppu CitizensPhilharmonia Orchestra



Sergei Rachmaninov
Piano Concerto No.2
in C Minor, Op. 18

Ludwig van Beethoven
Symphony No.4
in B-Flat Major Op.60

曲目

ラフマニノフ作曲:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18
ベートーヴェン作曲:交響曲 第4番 変ロ長調 Op.60

S o c i a l D i s t a n c e

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について



- 当演奏会に関わる演奏者・スタッフは、本番当日はもちろんのこと、2週間前から毎日、検温の記録を実施します。
- 練習時にはマスク着用・検温・消毒を行い、適正な間隔を保った上で飛沫防止の仕切りを使用するなど、徹底した予防策を講じながら準備をしております。
- 会場では、お客様にも検温・消毒・適正な間隔の確保等をお願いしております。主旨ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。



- 必ずマスク着用にてご来場下さい。マスク着用なき場合はご入場いただけません。
- 出演者へのプレゼントや花束等の差し入れはご遠慮ください。受付を控えさせていただきます。

ご来場いただくお客様に、安心して楽しいひと時をお楽しみいただけるよう全力を尽くしてまいります。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

主催/別府市民フィルハーモニア管弦楽団実行委員会・別府市・別府ビーコンプラザ

チケット取り扱い/別府市文化国際課・別府ビーコンプラザ・トキハ会館3Fプレイガイド・トキハ別府店
iichiko総合文化センター1Fインフォメーション・エトウ南海堂

共催/iichiko 総合文化センター [公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団]

お問い合わせ/別府市民フィルハーモニア管弦楽団実行委員会事務局 TEL0977-85-8508
別府市観光戦略部文化国際課 TEL0977-21-1131

助成/文化庁文化芸術振興費補助金、劇場・音楽堂等機能強化推進事業、
独立行政法人日本芸術文化振興会、一般財団法人地域創造





別府市民フィルハーモニア管弦楽団
Beppu Citizens Philharmonia Orchestra



2019年12月 市民コンサートより

Artist Profiles



指揮：後藤龍伸

Conductor: Tatsunobu Goto

1964年東京に生まれる。幼少時代をブラジルのサンパウロで過ごし、州立大学の特設講座にてヴァイオリン・和声・対位法を学んだ。1975年にサンパウロ市ベスト・アーティスト賞受賞。都立芸術高校を経て東京藝術大学入学。在学中に「ヴァンガード四重奏団」を結成、ヴァイオリン、ヴィオラ、編曲、作曲を担当。1993年にカーニバルカンパニー・カメレオンオーケストラ (C30) を橋爪恵一、山田武彦と共に結成、バスターシユと即興の技巧を駆使した新しい様式を確立した。1987年よりCOBAのライブやレコーディングに参加。東京シティ・フィル、新星日本交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを経て、現在は名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターと、日本センチュリー交響楽団コンサートマスターを兼任。日本作編曲家協会、三島由紀夫研究会会員。名古屋音楽大学教授。

編曲作品に「トリスタンとイゾルデ」「パルジファル」「ルル」による交響的断章やオーケストラ版のジェズアルドのマドリガルなどがある。

九州・山口地方においては「リベルタ」グループでジャンルを超えた演奏を展開。ミュージックステーション福岡の講師をつとめ、九州室内管弦楽団のメンバーでもある。福岡OBフィル、福岡大学交響楽団、北九州交響楽団、山口交響楽団、鹿児島交響楽団、佐世保市民管弦楽団、春日交響楽団、別府市民フィルハーモニア管弦楽団を指揮。iichikoグランシアタジュニアオーケストラ講師。

2010年にジャズユニット「The Song Of Strings」をベース丹羽肇、ギター田口悌治と結成しCDをリリース。以後九州各地で演奏活動を展開している。

名古屋においてはクリンゲン・フィルハーモニー、アンサンブル・コレージュのほか、南山大学・愛知学院大学・中部大学のオーケストラを指揮した。

執筆活動としては弦楽専門誌「ストリング」に「カメレオン遁走記」を連載していたほか、共著に「200CDヴァイオリン 弦楽器の名曲・名盤を聴く」がある。

管弦楽：別府市民フィルハーモニア管弦楽団

Orchestra: Beppu Citizens Philharmonia Orchestra

別府市内で活躍する音楽家とこれを支援する県内外の音楽家により、1993年10月に「別府市民交響楽団」として結成。1995年には世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチとも共演した。2003年6月には「10周年記念特別演奏会」でベートーヴェンの「第九（合唱付）」を演奏し、好評を得る。毎年2回開催する別府ビーコンプラザでの演奏会は、市民に親しまれる恒例行事となっている。市内の小・中学校でミニコンサートを行うなど、音楽の普及活動にも力を入れている。2014年から毎年、別府市「音泉タウン音楽会」に出演。2016年4月より現名称に変更。



ピアノ：渡邊智道

Piano: Tomomichi Watanabe

大分県別府市出身。

東京を拠点に、各地で協奏曲客演、独奏、伴奏、室内楽などの演奏活動を展開。「昔の偉大な巨匠達が体現し、次世代に伝えんとしていた真の芸術としてのピアノ奏法、響の在り方の追求、復活、伝承」を理念とする「ピアノ芸術研究会」を結成。ニューヨーク・スタインウェイ製のピアノを管理する池の端スタジオにて教室を開講する。作曲、文筆においても活動。

2019年、ディスクアート（発売元・コンフォート）より、1887年製ニューヨーク・スタインウェイ、「ローズウッド」を使用したデビューアルバム「渡邊智道 パッハ&ショパン」をリリース。